

本不妊学会総会, 1982, 11, 東京.

9) 細川 仁, 八木義仁, 泉 隆一, 川端正清: 腹水スミアにて診断された類皮嚢胞癌の腹腔内破裂の一例. 第21回日本臨床細胞学会秋季大会. 1982, 11, 東京.

眼 科 学

教 授	窪 田 靖 夫
助 授	中 村 泰 久
講 師	窪 田 叔 子
講 師	栗 原 秀 行
助 手	山 田 祐 司
助 手	田 辺 千 賀 子
助 手	中 屋 博 泉
助 手	山 下 俊 郎
技 官	石 田 由 美 子

◆ 著 書

1) 中村泰久: ベノグラフィー. 「眼科画像診断」太根節直編, 185-213, 金原出版, 1982.

◆ 原 著

1) Kubota Y. and Kubota S.: A statistical review of changes in the causes of blindness in Japan: Transaction, VII Afro-Asian Congress of Ophthalmology: 893-896, 1982.

2) 窪田靖夫: ERGの臨床的意義. 眼科 24: 963-967, 1982.

3) 窪田靖夫, 孟 詳成, 張 春生: ERGの記録に関する臨床的研究, とくに電極に関する諸問題について. 眼科臨床医報 76: 430-434, 1982.

4) 大谷 勲, 中村 功, 窪田靖夫, 二木むつ: 異物性眼瞼結膜腫瘍の鑑定例—法医学の実際と研究, 24: 101-104, 1981.

5) 中村泰久, 桐沢 泉, 海谷忠良, 田中敏夫: 眼窩CTにおける扇形断層法, 第2報, 眼窩骨壁の構築についての従来の方法との比較. 眼臨 76: 301-304, 1982.

6) 中村泰久, 桐沢 泉, 熊谷道明: 眼窩CTにおける扇形断層法, 第3報, 臨床例による検討. 眼科紀要 33: 389-394, 1982.

7) 中村泰久: シリコンスポンジを用いた涙嚢鼻腔吻合術について. 臨眼 36: 1297-1298, 1982.

8) 窪田叔子, 窪田靖夫, 諸橋正昭: 上皮性角膜変性に脱毛症およびアトピー性皮膚炎を合併した1例. 眼科臨床医報 76: 483-487, 1982.

9) 窪田叔子: 5p-一症候群 (cat cry Syndrome) の1例, とくにその眼症状について. 眼科臨床医報 76: 1041-1045, 1982.

10) 栗原秀行, 中屋 博, 二唐東朔: 簡易型 EOG 測定装置の試作. 日眼, 86: 988-996, 1982.

11) 山田祐司, 窪田叔子, 桐沢 泉: 網膜剝離における硝子体内生食注入の手術成績. 臨眼 36: 307-310, 1982.

◆ 総 説

1) 中村泰久: 眼窩静脈撮影法, 画像診断 2: 798-802.

◆ そ の 他

1) 窪田靖夫: 網膜脈絡膜疾患の電気生理, 1. 脈絡膜. 日本短波放送, 1982.

2) 窪田靖夫: 第86回日本眼科学会印象記, 色覚・電気生理・その他. 臨床眼科 36: 1225-1227, 1982.

◆ 学会報告

1) 窪田靖夫, 窪田叔子: 千葉県および富山県における視覚障害の統計的観察. とくに先天異常性眼疾患について. 第3回北陸先天異常研究会学術集会, 1982, 11, 福井.

2) 窪田靖夫: 富山医科薬科大学眼科における患者統計. 第100回千葉眼科集談会, 1982, 3, 千葉.

3) 窪田靖夫: 道路交通における交通信号の誤認に関する問題. 第21回交通眼科学会, 1982, 11, 大阪.

4) 山本文昭, 窪田靖夫: 臨床 ERG 記録における標準条件に関する研究. 第48回日本中部眼科学会, 1982, 11, 京都.

5) 山本文昭, 窪田靖夫: 日常外来診療における ERG 記録の標準条件. 第6回富山眼科集談会, 1982, 12, 富山.

6) 窪田靖夫: 富山医科薬科大学附属病院眼科における患者総計. 第5回富山眼科集談会, 1972, 6, 富山.

7) 中村泰久: 眼科におけるX線診断. 第14回宮崎医大眼科研究会教育講演, 1982, 1, 宮崎.

8) 中村泰久: シリコンスポンジを用いた涙嚢鼻腔吻合術について. 第5回日本眼科学術学会, 1982, 1, 福岡.

9) 中村泰久, 桐沢 泉: CT 映像による眼球突出度の計測. 第260回金沢眼科集談会, 1982, 2, 金沢.

10) 中村泰久, 桐沢 泉, 新谷光雄: 眼窩疾患に対する眼窩静脈撮影法. 第1回日本臨床画像医学研究会, 1982, 2, 東京.

- 11) 中村泰久, 桐沢 泉: CT 映像による眼球突出度の計測. 第20回日本神経眼科学会, 1982, 5, 京都.
- 12) 中村泰久, 石田俊郎, 熊谷道朝, 水木敏男: 涙道およびその周辺の CT 所見について. 第6回北陸 CT 研究会, 1982, 7, 金沢.
- 13) 中村泰久, 田辺千賀子, 中屋 博, 水見由美子: 日本人の瞼裂の形態と瞳孔間距離との関係 (続報). 第36回日本臨床眼科学会, 眼の形成外科 G. D. 1982, 9, 神戸.
- 14) Nose H., Nose T., Nakamura Y. and Asanagi K.: Transcranial Orbitotomy for Orbital Surgery, 1982. Annual Meeting and XXIV International Congress of Ophthalmology, 1982, 10, Sanfrancisco.
- 15) 中村泰久: 上眼瞼合層欠損に対する再建術の小経験. 金沢医科大学眼科学教室創立10周年記念講演, 1982, 11, 金沢.
- 16) 中村泰久, 山本文昭: 磁石と Visc-X による眼内磁性異物摘出術について. 第262回金沢眼科集談会, 1982, 12,
- 17) 窪田叔子, 山田祐司, 諸橋正昭, 宮入宏之: 定型的な眼症状および全身病状を呈した Fabry 病の女性例について. 第48回日本中部眼科学会, 1982, 12, 京都.
- 18) 窪田叔子, 寺田康人: Dobrin 病候群の1例. 第20回北日本眼科学会, 1982, 7, 福島.
- 19) 窪田叔子, 中屋 博, 籠谷秀翁, 中村 功, 飯田博行, 大谷 勲: 角膜の異常を併った先天性代謝障宮の3例. 第3回北陸先天異常研究会学術集会, 1982, 11, 福井.
- 20) 窪田叔子, 窪田靖夫, 渡辺誠介, 石川みち子, 高橋房恵: 富山県および千葉県における視覚障害者の比較検討, とくに近年における失明原因の推移について. 第36回北陸医学会総会眼科分科会, 1982, 9, 富山.
- 21) 窪田叔子, 大谷 勲, 籠谷秀翁, 木村通郎: Oxalosis に見られた角膜変性の1例. 第6回富山眼科集談会. 1982, 12, 富山.
- 22) 栗原秀行, 中屋 博, 二唐東朔: 簡易型 EOG 記録装置の試作. 第86回日本眼科学会総会, 1982, 5, 京都.
- 23) 栗原秀行: 暗順応機能良好な網膜色素変性症について. 第20回北日本眼科学会, 1982, 7, 福島.
- 24) 栗原秀行: 一眼に網膜色素変性症, 他眼に色素性傍静脈々絡膜萎縮症類似の所見を認めた1例について. 第36回日本臨床眼科学会, 1982, 9, 神戸.
- 25) Kurihara H. and Nikara T.: Changes of the Fast oscillation in Diabetic retinopathy in usage of a new computerised EOG device. 20th International Society for Clinical Electrophysiology, 1982, 10, U. S. A.
- 26) 栗原秀行, 山田祐司, 石田俊郎: 全眼球炎に対する硝子体手術の応用. 第48回日本中部眼科学会, 1982, 12, 京都.
- 27) 栗原秀行: Fast oscillation の記録条件. 第48回日本中部眼科学会, 1982, 12, 京都.
- 28) 栗原秀行, 鈴木武敏, 高山和夫, 吉田玄雄, 川口 崇: 結核症患者にみられた前眼部肉芽性病変の1例. 第48回日本中部眼科学会, 1982, 12, 京都.
- 29) 山田祐司, 中屋 博: 開放隅角緑内障に対するトラベクトミーの手術成績. 第260回金沢集談会, 1982, 2, 金沢.
- 30) 田辺千賀子, 山田祐司, 中村泰久: 眼内病変における超音波診断法, M-mode による After-movement の記録について. 日本臨床画像医学会, 1982, 2, 東京.
- 31) 田辺千賀子, 窪田叔子, 窪田靖夫: 再発性硝子体出血を併発した先天性鎌状剝離の1例. 日本小児眼科学会, 1982, 4, 名古屋.
- 32) 田辺千賀子, 窪田叔子: 毛様網膜動脈の残存により視力予後良好であった網膜中心動脈閉塞症の1例. 富山眼科集談会, 1982, 6, 富山.
- 33) 田辺千賀子, 中村泰久: 超音波による眼窩骨構築のあらわれ方について. 北日本眼科学会, 1982, 7, 福島.
- 34) 田辺千賀子, 中村泰久: 外傷に起因する虹彩嚢腫の1例. 北陸医学会総会, 1982, 9, 富山.
- 35) 田辺千賀子, 中屋 博, 水見由美子: 乳児, 幼児の屈折検査成績, とくに9カ月児および1才6カ月児について. 日本臨床眼科学会, 1982, 9, 神戸.
- 36) 田辺千賀子, 山田祐司, 中村泰久: いわゆる miotic induced malignant glaucoma の1例. 日本中部眼科学会, 1982, 12, 京都.
- 37) 田辺千賀子, 水見由美子, 中村泰久: 小児の発育期と成長期の眼瞼の形態と瞳孔間距離について. 富山眼科集談会, 1982, 12, 富山.
- 38) 中屋 博, 山田祐司, 大谷 勲: 長期間放置された前房内鉄片異物の1例. 第20回北日本眼科学会, 1982, 7, 福島.
- 39) 中屋 博, 大橋弘美: トラベクトミーを併用した白内障手術の術後成績. 第6回富山眼科集談会, 1982, 12, 富山.

40) 中屋 博, 山本文昭, 松村猶子: 当科におけるトラベクトミーの手術成績. 第5回富山眼科集談会, 1982, 6, 富山.

41) 石田俊郎, 中村泰久: 涙嚢鼻涙管およびその周辺のCT所見. 第20回北日本眼科学会, 1982, 7, 福島.

42) 石田俊郎, 中村泰久: 眼窩壁骨折におけるCT所見について. 第79回中日四国眼科学会, 1982, 8, 岡山.

43) 石田俊郎, 中村泰久: 眼窩疾患外来における統計的観察. 第36回北陸医学会眼科分科会, 1982, 9, 富山.

44) 石田俊郎, 山田祐司: 当教室における最近3年間の乾性角膜炎の統計. 第5回富山眼科集談会, 1982, 6, 富山.

45) 石田俊郎, 中村泰久: 当科における視神経炎の統計的観察. 第6回富山眼科集談会, 1982, 12, 富山.

46) 氷見由美子, 田辺千賀子: 内斜視に対する両眼視機能訓練の治療効果について. 第5回富山眼科集談会, 1982, 6, 富山.

47) 氷見由美子, 田辺千賀子: 内斜視の両眼視機能訓練の治療効果について. 日本視能訓練士協会第20回研究会, 1982, 6, 広島.

秀一, 細川 智, 後藤京子, 山崎晴子: 末梢性前庭機能異常症例の神経耳科学的臨床統計 (メニエール病, 良性発作性頭位めまい, 突発性難聴を中心に) 耳鼻臨床 75: 増1, 172-186, 1982.

3) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 吉田行夫, 大野吉昭: 髄膜炎後にみられた両側前庭機能高度低下例 (Jumbling 現象) 耳鼻臨床 75: 増1, 255-259, 1982.

4) 水越鉄理: メニエール病調査研究班の疫学的研究 (昭和52年~54年度) 耳鼻臨床 75: 増3, 1145-1149, 1982.

5) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 大野吉昭, 渡辺 勲, 大久保 仁: 厚生省特定疾患メニエール病調査研究班によるメニエール病初期症例の追跡調査成績. 耳鼻臨床 75: 増3, 1150-1164, 1982.

6) 渡辺 勲, 大久保 仁, 奥 常幸, 水越鉄理, 渡辺行雄, 松永 享, 佐野光仁, 松永 喬, 調重昭, 武藤次郎, 高橋妙子, 高安助次, 香取早苗, 石川和光, 鶴木秀太郎, 山本昌彦, 増田康一, 水津百合子, 田中恒男, 菅田勝也: 末梢性耳性めまい症例に対する ATP の薬量効果の検討 (二重盲検試験による用量別薬効の検定). 耳鼻臨床 75: 2, 393-415, 1982.

7) 松永 喬, 水越鉄理, 松永 享, 佐野光仁, 水津百合子, 前田和雄, 高安助次, 香取早苗: めまいに対する ATP 顆粒の臨床的効果—ATP 300mg と 30mg との群間比較—. 耳鼻臨床 75: 8, 1711-1726, 1982.

8) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 小林英人, 吉田行夫, 大野吉昭: メニエール病に対するグリセロール静注試験について. 耳鼻臨床 75: 増5, 2278-2284, 1982.

9) 渡辺行雄, 水越鉄理, 大橋直樹, 小林英人, 沢 昌代: Galvanic body-sway test の電子計算機による分析. 耳鼻臨床 75: 増5, 2350-2354, 1982.

10) 水越鉄理, 渡辺行雄, 渡辺 勲, 大久保 仁, 松永 享, 松永 喬, 高安助次: メニエール病を中心とした末梢性耳性めまいに対する薬効検定の問題点. 耳鼻臨床 75: 増5, 2329-2336, 1982.

11) 小林英人, 大野吉昭, 吉田行夫, 水越鉄理: 慢性関節シウマチ (RA) 患者の tympanometry. 臨床耳科 9: 126-127, 1982.

12) 大野吉昭: 音響性アプミ骨筋反射の潜伏時間の測定. 臨床耳科 9: 378-379, 1982.

13) 吉田行夫, 大野吉昭, 麻生 伸, 大井秀哉, 将積日出夫, 水越鉄理: 聴・平衡障害をともなった

耳鼻咽喉科学

教授	水越鉄理
助教授	渡辺行雄 (大野吉昭)
講師	大橋直樹
助手	小林英人
助手	麻生伸
助手	吉田行夫
助手	大井秀哉
文部技官	武田精一

◆ 著 書

1) 水越鉄理: 乗物酔い (動揺病). 「今日の治療指針, 1982年版」1105, 医学書院, 1982.

◆ 原 著

1) Kato I., Nakamura T., Koike Y. and Watanabe Y.: Computer analysis of fixation suppression of caloric nystagmus. ORL (Basel) 44: 277. 1982.

2) 水越鉄理, 渡辺行雄, 大橋直樹, 大野吉昭, 小林英人, 吉田行夫, 石川和光, 伊藤享子, 五十嵐